

第34回 市政e-モニターアンケート 「東京2020オリンピック・パラリンピック大会について」集計速報値

【テーマ】東京2020オリンピック・パラリンピック大会について

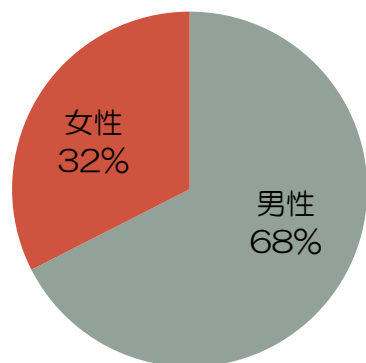
【目的】2020年（平成32年）に開催される東京オリンピック・パラリンピック大会では、鎌倉市に隣接する江の島においてセーリング競技が開催されます。市では、大会の円滑な開催に協力するとともに、スポーツ振興の推進、更なる増加が見込まれる外国人観光客対応の強化、文化交流・国際交流の推進などに取り組むことを検討しています。大会開催に向けたこれらの取り組みを、市民の皆様へ「東京にオリンピック・パラリンピックが来てよかった」、「江の島にセーリング競技が来てよかった」と感じていただけるものとするため、皆様のご興味やご意見をお聞かせください。

- ◆ アンケート送信日 : 平成28年9月16日（金曜日）
- ◆ 実施期間 : 平成28年9月16日（金曜日）～9月30日（金曜日）
- ◆ 送信者数 : 417 名（着信者数 404名）
- ◆ 回答者数 : 197 名
- ◆ 回答率(対着信者数) : 48. 8%（前回より +10ポイント）

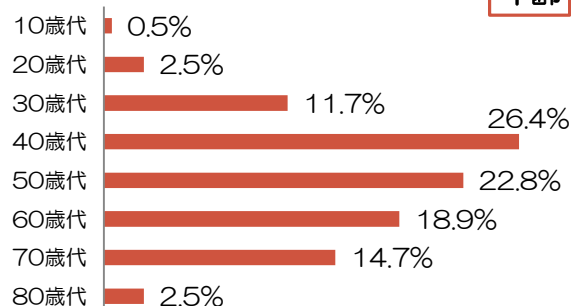


【今回の回答者の基本属性】

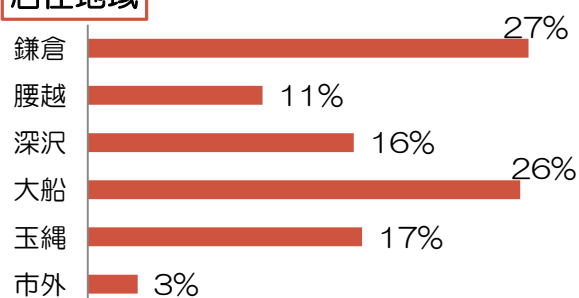
性別



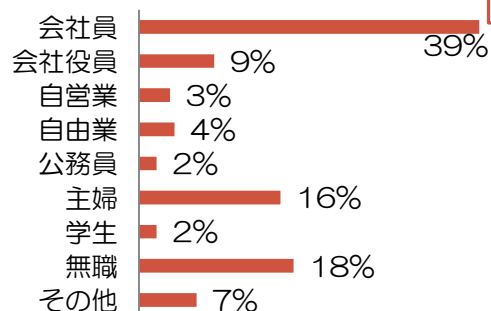
年齢



居住地域



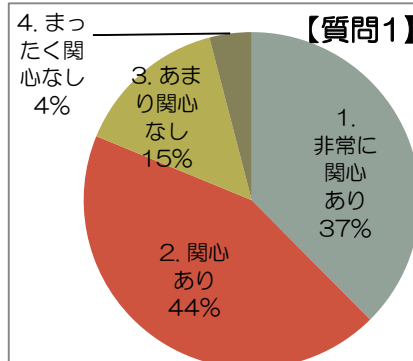
職種



【質問1】（必須）今夏に開催されたりオデジャネイロオリンピック・パラリンピックについて、テレビ観戦したり、新聞やインターネットで競技結果を確認したりするなど、関心を持ちましたか？

1. 非常に関心を持った	74 名
2. 関心を持った	86 名
3. あまり関心を持たなかった	29 名
4. まったく関心を持たなかった	8 名

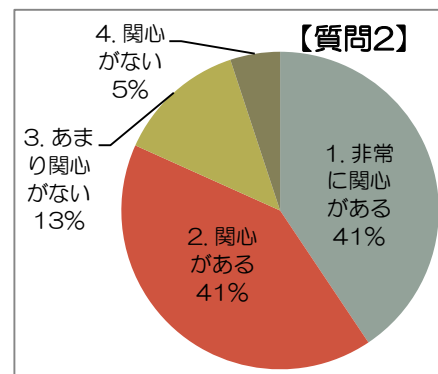
【質問1】



【質問2】(必須) 2020年の東京オリンピック・パラリンピックについて関心がありますか？

1. 非常に関心があり、期待している	80 名
2. 関心がある	81 名
3. あまり関心がない	26 名
4. 関心がない	10 名

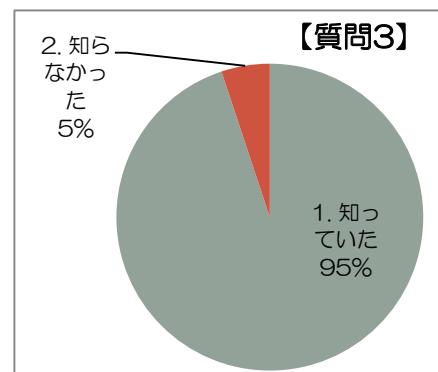
【東京オリンピック・パラリンピック担当より】
リオデジャネイロ大会、東京大会ともに市民の関心が高いことが分かりました。



【質問3】2020年の東京オリンピックのセーリング競技が江の島で開催されることを知っていましたか？

1. 知っていた	187 名
2. 知らなかった	10 名

【東京オリンピック・パラリンピック担当より】
地元（隣接市）開催の競技をお楽しみいただくため、更なる周知に努めてまいります。



【質問4】(必須) 東京でオリンピック・パラリンピックが開催されるにあたり、あなたが希望すること、期待することは何ですか？【複数回答可】

【質問4】	1. 競技会場に行って観戦したい	103 名
	2. 鎌倉ゆかりの選手を応援したい（壮行会・パブリックビューイングへ参加など）	49 名
	3. 大会運営組織のボランティアとして大会運営に携わりたい	45 名
	4. 地元のボランティアとして外国人観光客のガイドなどに携わりたい	46 名
	5. 海外の選手団と交流したい	29 名
	6. 自分自身がスポーツを始めたい（これまで以上に取組みたい）	11 名
	7. 希望すること、期待することはない	39 名
	その他	25 名

※「その他」のご意見（同様のご意見は集約しています）

- 地域経済の活性化。
- オリパラを機に、子どもたちに、いろんな国と地域、いろんな価値観を知る機会を持たせたい。
- 子どもたちがそのころ高校生なので、地元のボランティアとして活躍できるよう、英語力を身につけて欲しい。
- オリンピックのための開発が、その後残らないような開発をして欲しくない。
- 古いインフラの整備。
- これを機会にバリアフリー化が一気に加速することを期待しています。
- パラリンピックを先に開催して欲しい。循環型社会実現に向けた取り組みを積極的に取り入れ、世界にアピールしたい。
- オリンピックとパラリンピックが注目度や話題性で差のないように、開催期間を重ねるなど考えた運営をして欲しい。
- 何か手伝えることがあるのなら手伝いたいが、実質関わるのは難しいと思う。
- 高齢なので、4年後のオリンピックを無事迎えられることが、私の願いです。

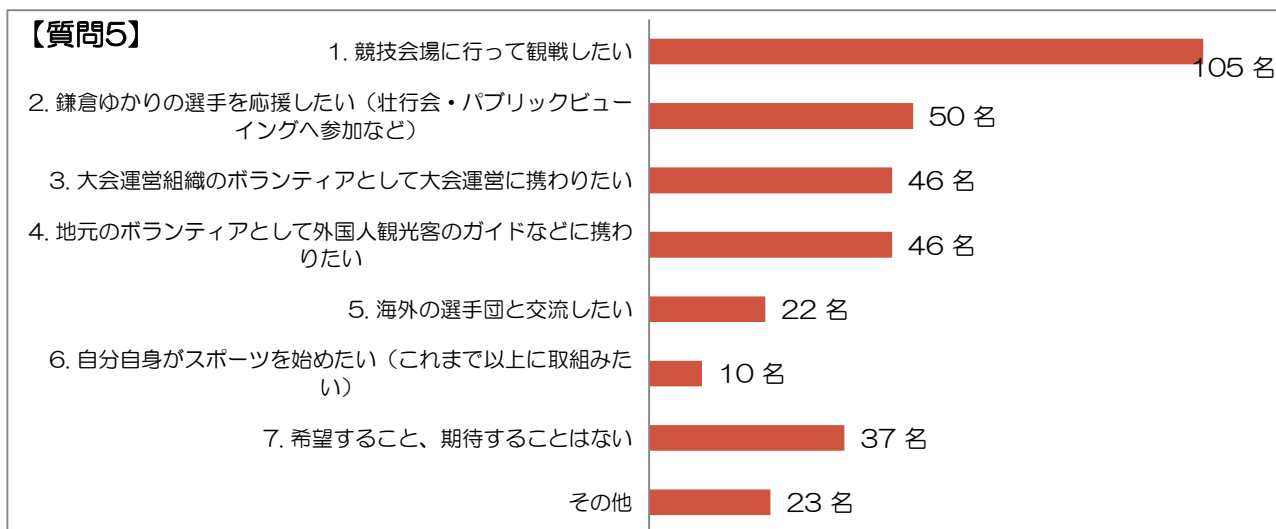
- 鎌倉市でもオリンピック・パラリンピックが日本でされることを楽しめたらいいと思う。
- マラソンで走りながら応援したい。
- 日本文化を理解していただく、良い機会だと思う。
- 鎌倉市内の空き家を活用した民泊を定着させたい。
- 同時に予定されている海外来訪者のための芸術・アートイベントにはぜひ行きたい。
- 安心安全に競技が行われること。
- 現在の生活環境を乱されたくない。
- 電車や道路等、混雑させないで欲しい。
- 既存の施設でやればいいと思う。その金を社会保障にまわして欲しい。
- 混雑・犯罪流入等、迷惑なことばかりと思われ、実施して欲しくない。



【東京オリンピック・パラリンピック担当より】

競技観戦や鎌倉ゆかりの選手の応援のほか、ボランティアとしての大会参加への意欲の高さが現れています。

【質問5】（必須）東京オリンピックのセーリング競技が江の島で開催されるにあたり、あなたが希望すること、期待することは何ですか？【複数回答可】



※「その他」のご意見（同様のご意見は集約しています）

- 鎌倉、江の島の良さを体験できる機会として欲しい。
- 試合を見に来た観客や、外国人が鎌倉観光に足を伸ばして欲しい。
- 鎌倉も周辺地区とともにお客様のおもてなしができる環境が整って欲しい。
- ヨット関連イベントを鎌倉市内で企画したい。
- オリンピック開催にあたって江の島海域の環境が向上し、セーリングなどのスポーツのためにも、その他生き物のためにもより魅力的な場になること。江の島界隈の交通の改善がされること。
- ボランティアしたいが会社を休めないで、その他と回答します。
- 江の島は十分に知名度が高く、これ以上の集客をする必要はない。
- 限定種目の世界的競技会として注目はするが、住民である納税者の総意とは限らないことに留意して欲しい。
- 普段から行っていることは行いが、この期間特別にやりたいことではない。混雑が考えられるので、できるだけ観光ゾーンに近寄りたくない。
- 選手村等でのゴミ削減に取り組みたい。
- 浜辺、海、環境整備（ごみやマナー）、周辺道路の放置自転車や迷惑駐車は是正を強く希望します。
- わずかな期間の競技のために、自然や景観を壊すことは極力避けて欲しい。
- 安心安全に競技が行われること。警備強化。
- 鎌倉市内のJR地下化など、交通渋滞回避と避難セキュリティの向上。
- 地元で混雑が起きなければよい。
- 渋滞や犯罪が起こらないこと。物価が上がらないこと。
- 交通規制等、住民不利益にならない様、留意願いたい。
- 混雑・犯罪流入等、迷惑なことばかりと思われ、実施して欲しくない。

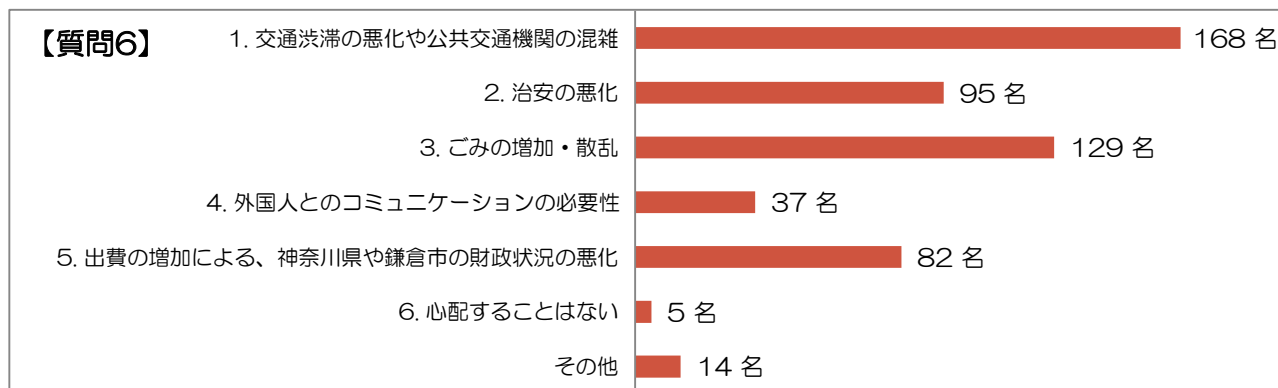
- 取りやめて欲しい。
- 電車、道路等、混雑させないで欲しい。違う場所で実施して欲しい。



【東京オリンピック・パラリンピック担当より】

鎌倉市民の皆様にもセーリング競技をお楽しみいただけるよう、組織委員会や藤沢市と連携して取り組んでいきたいと考えています。

【質問6】（必須）東京でオリンピック・パラリンピックが開催され、セーリング競技が江の島で開催されることで、あなたが心配することは何ですか？【複数回答可】



※「その他」のご意見（同様のご意見は集約しています）

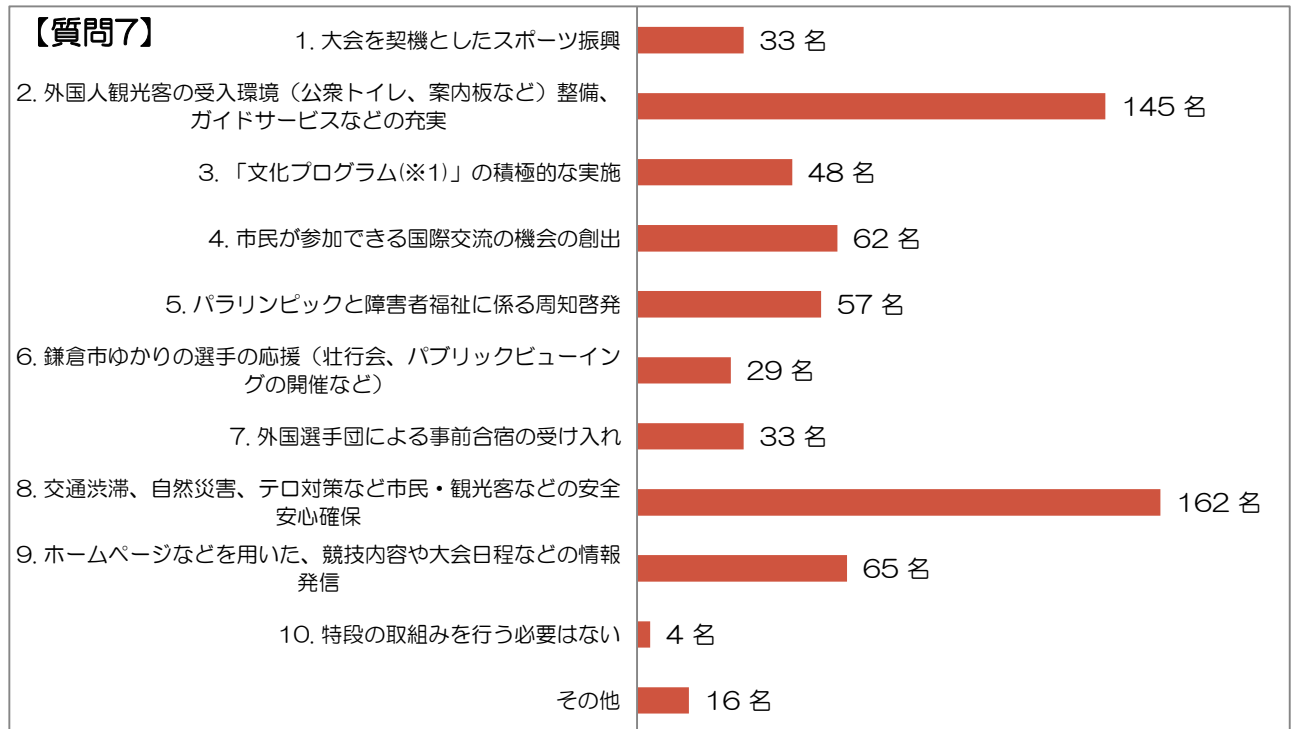
- 選択肢1.の逆で、通勤ラッシュ、宿泊施設の不足、街中の表示・案内板に外国語表記がないこと等、海外からのお客様を失望させるのではないかと。
- 観光客を呼び込むこと、その受け入れ体制をしっかりとすること、治安や混雑への対応。
- 物価の上昇、品不足。
- 景観、自然の破壊。
- 開催場所を国民にどのように開放し、楽しめる場所となるのか。
- 縦割りによって、市民が分断されること。恩恵を受けるのが一部の活動する人であること。子どもたちや高齢者、障害者が置き去りになること。
- 過度な人気による人口増加、これ以上人が増えてもキャパがなく、住み心地が悪くなるイメージがある交通機関に関連して、流通の遅延により企業が業務を遂行しにくくなり、市から撤退してしまうのではないかと懸念。
- 当日の気象状況、とりわけ今年のような台風の度重なる襲来が心配です。
- 日本史上、かつてない程の多数の外国人の来訪による混乱。
- 自動車、人混みで身動きが取れないのではないかと非常に心配。
- 鎌倉も関連観光客で相当混雑するだろう。開催期間中、少なくとも鎌倉市街を正月3が日同様、車両通行禁止にすべきだ。
- テロ対策。
- 民泊等でのトラブル。生活環境への規制、悪化。



【東京オリンピック・パラリンピック担当より】

交通渋滞やごみ問題など、市民の皆様の身近な問題に関するご心配が大きいことが分かりました。

【質問7】（必須）2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、鎌倉市（行政）が取り組むべき重要な課題は何だと思いますか？【複数回答可】



（※1）オリンピックに伴い実施される関連文化事業。ロンドン大会でも各種特別展覧会などを国内各地で実施

※「その他」のご意見（同様のご意見は集約しています）

- 健常者と障害者という隔たりをなくし、同じフィールドで生活できる環境づくり。
- パラリンピックを機に、多様な価値観を持てるようになりたい。
- オリンピックで利益が出たところからきちんと徴税すること。損害を出したところにきちんと賠償させること。
- セーリング競技に関するイベント。
- 1）低価格な宿泊施設の拡充・誘致。2）土産店・飲食店の営業時間の延長（道頓堀を見習うべき）。それに協力する店舗への補助金支給。3）通勤ラッシュの緩和。恒久的な緩和策に加え、オリンピック開催期間中は、多くの国民が休暇取得や在宅勤務を行うことも効果的。4）英語以外の通訳サービスの充実。個人としてではなく、恒久的な窓口（インフォメーションカウンター）を鎌倉駅、鶴岡八幡宮、大仏等に設ける（金沢城にはそうした窓口がある）。
- 4年後の広報手段、リスク管理手法等、情報関連技術は読めないので、早期にフレームを作り、個々のプログラムをそれぞれの技術で埋めていくのが良い（4年前、ポケモンでGOやドローンの出現を予測した者はどれだけいただろうか）。
- オリンピックと言えども住民の生活環境の確保を最重点に。現状でも確保出来ていない状況では色々取り組むは無理。兎に角、安全と住民生活の確保。
- 民間団体に役割を分担させて一般市民が協力しやすい形をつくる提案を行う
- 観光インフラの抜本的な再編。今の観光協会には期待出来ない。彼等の組織した株式会社など更に信用出来ない。行政＆市民の協働による、他領域横断型の永続的な観光＆生活＆教育システムの構築を実現するチャンス。
- 2. 3. 8. は喫緊の課題。
- 交通渋滞の解消のための道路整備。
- トイレや施設、案内板はもちろんですが、駅のホームの安全性が心配です。今以上に公共機関での来場が圧倒的に多くなるかと思うので、その辺りをきちんと整備して欲しいと考えています。ここ数年で、観光客の増加は著しく、うれしいことですが、乗降客でホームがあふれていて、危ないとひやっとすることが多々あります。JRさんや江ノ電さんとの関係もあると思いますが、安全を第一に対策をお願いしたいです。
- 現在でも、休日等は、お寺を含めた各施設、道路、江ノ電等混雑がひどく、現状の鎌倉のキャパシティを超えた人の多さではと思う日もあります。来ていただいた方にも、それでは快適に楽しんでもらえないため、オリンピックを機に、道路等インフラ整備をして欲しいです。
- 防犯・文化財保護など、治安悪化への備え。
- 外国人による文化財破壊の阻止対策。
- 日本全土で大変迷惑をしている外国人観光客などの、自転車運転方法、駐輪方法等々や、煙草・ガムなどのポ

イ捨て等々を、改善する必要があります。世界中から来られる歩行者が、安心、安全に歩けるようにすること。世界中の方々に、鎌倉市の美化等々を楽しんで戴くことが、重要課題です。資料を作成配布する事は、効果がない上、ごみを増やす「無駄な費用」になります。安全等々の効果を最優先に考えて、目立つ場所に、大きな字の看板で、上記の具体的な「禁止」事項を、中国語・英語等で明記し、更に 監視要員の配置が必要なのではないでしょうか。

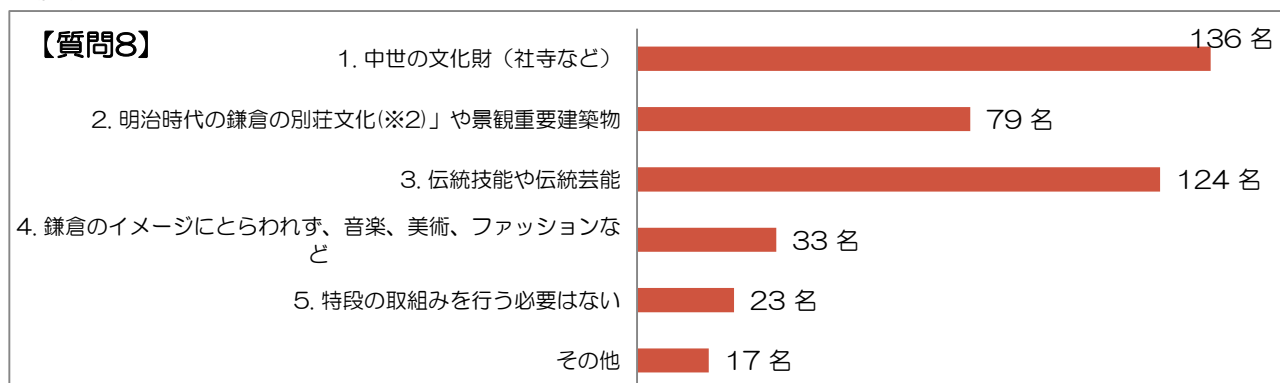
【東京オリンピック・パラリンピック担当より】

外国人観光客の受入体制整備のほか、市民、観光客などの安全安心確保などが、市の重要課題として認識されていることが分かりました。



【質問8】(必須) 市では、日本の魅力、鎌倉の魅力を広く発信するための「文化プログラム」を実施することを検討しています。市が「文化プログラム」を実施する場合、どのようなテーマに沿ったものが相応しいと思いますか？

【複数回答可】



(※2) 保養・別荘地として知られるようになった鎌倉で発達した自然・歴史的背景のもとに洗練された文化

※「その他」のご意見（同様のご意見は集約しています）

- オリンピックの開催に関わらず、日本の魅力、鎌倉の魅力を発信は続けていくことだと思います。オリンピックを利用するのはいいと思いますが、オリンピックだから発信するということではないと思います。
- 奇抜な「音楽」「美術」「ファッション」により、歴史と伝統がある「鎌倉市」が世界でイメージダウンしないような配慮が非常に重要です。
- 歴史と共生している鎌倉をアピール。
- 部分的な項目ではなく、日本の歴史の中の鎌倉やそれに伴う鎌倉の美について考え方。
- 鶴岡八幡宮、大仏、長谷寺、臨済宗の禅で十分。
- 鎌倉の自然と文化を関連づけた紹介。
- 鎌倉時代に世界では何が起きていたか、世界史と対比した日本文化の紹介が必要。
- 日本人にも難解な歴史的文化をいかに解りやすく伝えるかが問題。いまだに却下された世界遺産をあきらめない一部の部署や関係者がダメだ。鎌倉にとって文化財部門も必要だが都市景観部門が更に重要。
- 鎌倉の食文化「過去から現代」
- 「武家の古都・鎌倉」として、1. のPRが重要であるが、執権政治の始まりでもある北条政子の活躍（日本的な確りした夫人の裏舞台での活躍）についても大々的に世界へ発信してください。
- 海外映画を輸入した川喜多ご夫婦のことなど、外国人向けにはよいアピールになるのでは？ 武士、お寺、神社など鎌倉の土地ならではの資源は数多くあるので、「鎌倉らしさ」あふれるテーマにして欲しいと思います。
- 過去や歴史にとらわれず、鎌倉の最新の魅力。
- 鎌倉アルプスと言われるハイキングコースおよび海岸の整備。
- テーマより、当該プログラムが永続的に「地域プライド」の基盤となるにはどうすべきかをしっかり計画する。
- スポーツイベントの時は、そのスポーツに注力した方が良い。鎌倉市の現状では中途半端になる為、無理。
- 東京オリンピックに関わった者が次々と社会から批判され消えてゆき、コストは天井を知らない。できるだけ関わるべきではない。

【東京オリンピック・パラリンピック担当より】

中世の文化財や伝統技能、伝統芸能など、鎌倉において長年育まれてきた文化について発信できるよう努めてまいります。



【質問9】(必須) 市では、オリンピック・パラリンピック競技大会の出場選手等をお招きして交流イベント等を開催する「ホストタウン(※3)」の取り組みを実施することについて検討しています。このことについて関心がありますか。

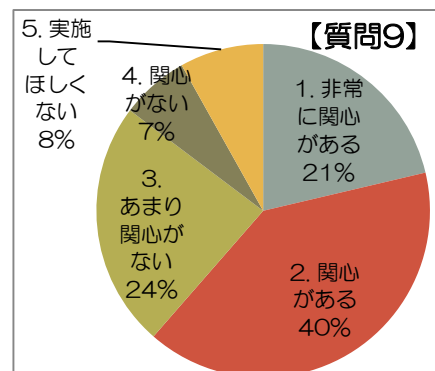
(※3)オリンピック・パラリンピック競技大会の開催により、大会参加が見込まれる特定の国、競技団体と協定を結び、交流を図るもの。一般的に、事前キャンプの受入れ(支援)、交流会、来訪選手による講演や児童生徒へのスポーツ指導などが企画されます。

1. 非常に関心があり、参加したい	42 名
2. 関心がある	79 名
3. あまり関心がない	47 名
4. 関心がない	13 名
5. 実施してほしくない	16 名



【東京オリンピック・パラリンピック担当より】

更に多くの方々に「参加したい」と思っていただけよう、努めてまいります。



【質問10】東京2020オリンピック・パラリンピック開催に向けた市の取り組みについて、ご意見やご提案がありましたらご記入ください。【自由記載】

【積極的にバックアップすべき】

- 市(市民)全体のおもてなしムードが高まるよう、外国人の受け入れや安全面に配慮しつつ、楽しく盛り上がるイベントや施策を期待したい。
- 市として観光ガイド育成をもっと積極的に進めて欲しい。
- 市をあげて全面的にバックアップして欲しいと思います。
- 鎌倉市および市民にとっても今回の開催は絶好の機会かと思います。一市民として何らかの形でご協力できればと考えます。鎌倉市としてもぜひ積極的な取り組みを展開し、鎌倉のイメージアップにつなげて欲しいものです。
- 外国人(含・選手団)に鎌倉を知ってもらおうPR紙を配布して欲しい。
- 外国人観光客が多くなることが予想されるので、その対策が必要。一例として、外国語が話せる市民ボランティア募集して、話せる外国語のワッペンを付け、街中でいつでも観光客に対応できる方法等。鎌倉はホテルが少ないため、民泊システムの導入を今から行う。
- 選手に負担のかかるイベントではなく、世界各国の選手たちが訪れて楽しい思い出になったと言える鎌倉を演出して欲しいです。鎌倉市全域、横浜市藤沢市と連携して楽しく学べて感じられる場所にして欲しいです。中世鎌倉を全面に出して、オリンピックのプレイベントとして流鏝馬や草競馬などをJRAや馬事関係団体と協働で開催して欲しいです(馬事公苑：愛馬の日イベント参照)。
- オリンピック開催時は一時的に、学校などの校庭を駐車場として利用する。
- 市内の英語科や英文科の大学生、および卒業生を積極的に活用して欲しい。
- 空き家や古民家等の活用。町内会・自治会等の活性化。老人(年寄り)の活用と活性化。
- 選手に限らず海外の観光客を受け入れる宿泊施設、ホームステイの充実。鎌倉市民から短期間ホームステイ受け入れ募集をしたらいかがでしょう。
- 1.「総合教育会議」でも、議題として取り上げ積極的に議論をしてください。公教育現場での教師の関心度が、そのまま子ども達(児童・生徒)の関心度(スポーツ、国際性)に繋がりますから。2. 公共施設(警察署(交番増設)、消防署、救急救命病院、ヘリポート場、学校体育館、公共トイレ増設etc.)の再点検と再整備が急務。3. 自然災害発生時での近隣市町村との横の連絡網の再点検。4. 鎌倉市が国際都市と世界に認知される為の必要条件の整備も急務である。市役所職員の意識改革が急務でもある。

【まちなみ・インフラの整備】

- お金を使っても、オリンピックを機会にインフラ整備することがよいかと思います。
- インフラの強化・信頼度の向上、リスク管理の強化。
- 街並みの整備に限る、雑草、道路の砂などをきれいに整備する。
- 街並みを綺麗にする（電柱や看板）。期間中は一部交通規制。
- 浜辺のごみや建造物壁面への落書きなどマナーの悪さが特に目立ちます。毎年コツコツと掃除や情報発信など行っていますが、これからも続けて行って、オリンピック、パラリンピックできれいで安全な日本が世界の人の目に映るようにしてください。
- もっと藤沢市とも連携して新しい鎌倉、西部地区の街、腰越漁港をはじめとして七里ヶ浜稲村が崎地区などを近代化すべきだと思います。
- 2020は東京都が主催するオリンピックです。近郊の都市はその地理的条件から設備や環境等を支援する立場です（LondonやRioの場合を見ればわかります）。オリンピックを機会にいろいろなインフラを整えることが出来るのであれば実行すべきでしょう。
- 江の島から鎌倉方面へ人の流れを導けるように、七里ヶ浜まで広い歩道を整備するべきだと思う（特に海側）。
- 市内のバリアフリー化。
- 市内全駅に対してバリアフリーを実現して欲しい。また、国道134号線で選手達が練習できるようにして欲しい。

【交通規制などの対策】

- 交通機関のダイヤ改正、24時間運転の試み。
- 交通規制江の島で開催中のマイカー乗り入れ禁止等。
- 交通渋滞（特に134号線）の解消対策を重点的にやって欲しい。
- 交通渋滞などの対策。
- 公共交通機関の輸送力強化と道路整備、慢性化して鎌倉近郊の渋滞を緩和するためにもパークアンドライドの促進、あるいは観光で来られた自家用車は市内に入る時は有料化するなど、検討してもよい時期に来ているのではないかな？ネット時代ゆえ無料Wifiスポットをより多く設置していくことが重要かと思います。

【財政の考慮】

- 財政を考慮した取り組み。
- 財政負担が極力生じないような計画（たとえばボランティアの活用など）にしてください。
- 節約。
- 税金を使うなら、払った市民に有効に還元できる方法で使って下さい。
- 観光として鎌倉に足を伸ばしてもらうきっかけになるとともに、市の財政として収入を得られる方策はないか。
- 鎌倉出身の選手の応援などはしたいと思うが、オリンピックビジネスなど、財政悪化の危険を含む物に安易に便乗・手を出して欲しくない。ホストタウンや、イベントなど大して効果のない一部の人の盛り上がり・話題だけのイベントを実施して、環境整備など余計な出費を増やさないで欲しい。必要以上にオリンピックにはしゃがないで欲しい。セーリングの実施はあくまでも藤沢市です。
- サービスの有料化をお願いしたい。有料トイレや有料ごみ処理システムの構築。

【応援したい】

- オリパラは素晴らしい機会なので、大変楽しみにしています。
- 自分が生きている内に日本でのオリンピックが何回あるか分からないので、この機会になにかしらの参加や観戦ができればいいなと思っています。
- 鎌倉応援団を作り、日本以外の国も応援したい。
- 鎌倉市での開催はないが、近くの江の島で開催されるヨット。応援したいし、観光客を鎌倉に誘導したい。
- ボランティア等で携わることができれば、いいと思います。

【子どもたちのために】

- 保育園や小学校の子どもも楽しめるようにして欲しい。
- 子どもたちが参加できる交流会があれば、外国人との交流やスポーツに興味を持つ良いきっかけになると思う。
- 子ども達に憧れややる気を起こさせるよう、子ども達とオリンピック選手との交流を盛んにしてもらいたい。
- 参加選手や団体と市内の小中学校や保育園の子ども達と交流する機会を作れば良いと思います。個人レベルだとなかなか難しいと思うので。
- 江の島での開催に際し、地元の学童が観戦できるよう配慮してもらいたい。
- 子どもたちの英語教育を進めるきっかけにしたい。

【パラリンピックを充実】

- オリンピック以上に、パラリンピックの周知を充実化して欲しい。ソフト、ハードともに。
- パラリンピックを先に開催して欲しい。

【オリンピックだからではなく・・・】

- あまり背伸びをせずに、市の現有資源（ヒト、モノ、カネ）で、可能な範囲で、実施することを希望します。
- オリンピックだからお客様をおもてなしするのではなく、普段通り（または、普段から）お客様をおもてなしすることが重要だと思います。オリンピックの直前からお客様は急増する一方、トイレ、駅のホーム、道などのインフラから、まちが許容できる観光客のボリュームは限られていると考えられます。普段から受け入れ、交流し、おもてなしすることとして、オリンピック期間中は、むしろ、インフラの整い方から、受け入れる数を制限するのむを得ないのではないかと考えます。
- オリンピックだからと、あまり気を張る必要は無いように思う。藤沢、東京に来た外国人が鎌倉に足を運んでくれる事を過度に期待しない方が良い。それよりも、普段観光関連の問題となっていることを確実に解消していくことを期待したい。
- できるだけ平素の鎌倉を見てもらえればよい。
- 鎌倉市の近くでオリンピックがあるからと言って、浮かれてはいけない。本来市としてあるべき行政を地道に追及すべきである。
- 何かのイベントがあるから特に何かを行政でするということではなく、何も無くても常時何かに地道に取り組むことが求められているのではないかとにかく問題の多い自治体としては特に！
- オリンピックだからとかではなく、日常的に暮らしている市民の暮らしをどうお考えか？慢性的な交通渋滞、警察もなにもせず（あえて、なにもせずと言います。事実なんの成果も出てなく、改善もされていない為）マナーの酷い（あえて、悪いではなく酷いと言います。海水浴や花火大会、初詣などは特に！）観光客。
- 納税している市民が非常に参加しづらい現状をどうお考えか？古都と言いながら、歴史的な物を環境を保全できない鎌倉…情けないです。
- 今ある日常があって、市民がいるからオリンピックがあるのではないですか？だとすれば、日常を改善しなくてはいけないのでは？よく考えてみて下さい。お願いします。
- オリンピックに向け色々やりたい事とは思いますが、鎌倉市の現状を良く考えて欲しい。現在の観光状況でも出来ない住民生活への影響の低減が、この状況で出来るのか。もちろんオリンピック、パラリンピックへ来る外国人への対応は必要だが、それは第一に住民の影響を抑えての事。それを踏まえて取り組みを考えるべき。

【オリンピック以降についても考慮すべき】

- オリンピック・パラリンピックの時期だけでなく、この機会を利用して鎌倉のすばらしさを知っていただけるような、長期的な取り組みを期待する。
- オリンピック以降について、物理的に、精神的に市民の中に残るものにして欲しい。
- オリンピック後に役立つ内容とするべき。例えば、鎌倉駅東口ロータリーの舗装。観光案内板や広域避難場所看板等の誤記訂正と多言語化。大型バス乗り入れの禁止等交通渋滞対策。違法看板の撤去。道路を不法占拠している商品展示販売活動の禁止。ハイキングコース及び山道の標識整備（多言語化せめてアルファベット表記）。FreeWiFi

環境の整備。観光案内情報の適宜更新。まとめていえば、従来から問題になっており未解決の問題を、オリンピックを契機に解決を図るのがよい。

- リオでの競技施設建設費抑制策と同じく、大会後解体する程度の設備でもよいのではないかと。現にかながわ女性センターは30年、日本中の公共施設も耐震事情により建て替えが頻繁で不経済。コットの今後需要が伸びるわけではなく、建物の新たな建設を抑制すべき。江の島への道路増設は駐車場のキャパに限界があり、通常時の渋滞緩和には全く効果はなく、開催期間中の島内への車乗り入れ禁止の方が費用負担も少ない。

【市民の日常生活が大事】

- 市政を決めるにあたっては、予想されるデメリットを含めて「オリンピックを歓迎」する市民が少なくとも過半数以上であることを確認して進めて欲しい。「歓迎」に重きをおくか「防御」を手厚くするかは、限られた予算で方針を明確にしないと中途半端になる。
- 治安の悪化や交通事情の悪化は非常に気になることです。市民が通常通りに安全な生活を維持できるように、これまで以上に多くの情報を流して欲しいです。市民はいつどのようなイベントが行われるか、興味のない人には情報が入りにくいと思います。人が集まる場所・時間をあらかじめ知らされていれば、それに応じて（その時間にはその場所に行くことを避けるなど）対応を検討することもできると思います。
- 混乱が起らないことを望む。
- 元々観光客が多い土地柄な上に、オリンピックで更に観光客が増えるが、お金を使うならば外の人に向けての対策よりも市民のことを考えた対策を重視して欲しい。現在もあるごみ問題や、外国人による空き巣増加の対策、支所老朽化など、やらなければならない問題はたくさんある。一時的なオリンピックに向けての観光アピールなどは必要ない。
- 間際での取り組みではなく、早い段階から、市民にも周知して欲しい。鎌倉市の行政は、動くまでに時間がかかることが多く、また、実際動き出してから問題点が発覚するなど、不安な部分が多い。日頃から観光地と言うことで多くの観光客を受け入れているが、これ以上の観光客を受け入れて、混乱がきたすことは目に見えているので、市民へ負担がかかることのないよう、お願いしたい。
- 観光で潤うのは一部の商店のみであり、生活している一般市民には観光客による道路渋滞や交通事故など心配事が増える。また心無い観光客によるごみの散布など迷惑行為に対する市政の対策が感じられない。逗子市は夜間に警備員を配置するなどの策をとっているのに同じ税金を払っている。鎌倉市の怠慢には怒りを感じる。
- テロなどの対策をしっかりともらいたい。

【開催自体に反対】

- 開催すべきでない五輪を開催するのだから、市は最低限の取り組みとすべきである。
- そもそも江の島は藤沢市です。鎌倉市が費用負担して何かをする必要があるのでしょうか？
- あまり、力を入れる必要はない。
- 市外で実施されるものであり、係わる必要はない。予算の捻出により市民生活に資する資金が減ることは納得できない。開発よりもやるべき保全を実施し、インフラの整備できてから、初めて発案して欲しい。
- 国や東京からやらされることについてきちんとコストを支払ってもらい最低限のものにすること。東京オリンピックの不吉さは想像を絶する。

【その他】

- 文化や風習の違いによるトラブルが一番心配です。どちらにも悪気はないと思うので。
- 過度に媚びるようなことはせず、威厳を持って対処して欲しい。
- 江の島は藤沢市なので、鎌倉市は藤沢市と連携して活動すべきである。
- 市民不在にならないように留意願いたい。
- 取り組みについては、市民への告知などを徹底してもらいたいと思っています。
- 安全な競技観戦とテロ対策、ネット対策はしっかりやって欲しい。しかし、あまり規制がないほうがありがたい。まだまだ期間があるので、何度かアンケートをやって欲しい。今、気がつかないことも多々あると思う。



- 鎌倉市が何かの競技会場になっているわけではないので、東京都や藤沢市のように取り組む必要はないという考えもある中で、世界遺産登録など鎌倉市が持つ課題への対処にもなることは取り組んでもいいように思う。
- 鎌倉市のPRとかに予算を使う余裕はないはず。まずは海外からのお客様に失礼のないような態勢を作りあげることが最優先。例えば、案内板等の外国語表記を充実させる点では、facebook等を活用して、(1)まずは市職員でも一般市民でもよいので、街中で見かけて気になった案内板・店のメニュー・看板等の写真を投稿する。(2)その投稿に対して、それを見た人が英語、中国語、韓国語に翻訳した文面を競うように投稿（返信・コメント）する、ゲーム感覚のあるサイトを立ち上げてはどうか。その投稿を採用するかどうかは案内板の設置者（JR、江ノ電等）や店舗の判断に任せればよい。こうしたサイトなら、運営コストもほとんどかからないはず。
- 数週間のイベントでもあり、特別に構える必要もないのでは？セーリングは陸地から観戦することが難しい競技でもあり、観客が多く集まることもない。しかし東京から大挙して外国人観光客が押し寄せる懸念は残る為、交通機関やボランティアガイドの整備などは必要であろう。逆に鎌倉は大規模な宿泊施設もなく、滞在型の観光客は少ない。一番の懸念は道路とバスが止められる大型駐車場の数。
- 企画から運営まで責任所在（組織・個人名など）を明確にして横断的に情報を共有して不明瞭さや間違いの起きないよう情報公開をして進めて欲しいです。
- 競技施設となる江の島ヨットハーバー近辺の環境整備が必要ではないか。今の施設は余りにお粗末である。
- 鎌倉の魅力は市民を含め曖昧です。整理して示せればと思います。
- 鎌倉条例強化。この機会を逃さず来場者のマナー向上を図っていただきたい。
- 地元経済が潤う取り組みを実施してください。また、ごみの遺棄などが心配です。



【文化プログラム？】

- 国際的には武家の古都鎌倉をPRする方法が一番効果があり印象に残ると思う。武士と言えば鎌倉武士が思い起こされるような催しが良いと思う。

【東京オリンピック・パラリンピック担当より】

このたびは、アンケートにご協力いただきありがとうございました。

オリンピック・パラリンピックに向けた取り組みは、行政だけで成し得るものではありません。関係団体、事業者、そして市民の皆様とともに一丸となって西暦 2020 年を迎えることができるよう、努めてまいります。

頂戴いたしましたご意見を真摯に受け止め、鎌倉市民の皆様「オリンピック・パラリンピックが東京に来てよかった」と思っていただけ取り組みとなるよう、今後も市民の方々との対話を大切にしたいと考えています。



鎌倉市 経営企画部 秘書広報課 広報広聴担当

〒248-8686 鎌倉市御成町 18 番 10 号

TEL 0467 (23) 3000 内線 2506

FAX 0467 (23) 6505

e-mail : emoni2505@city.kamakura.kanagawa.jp